

# ZEH 受託率目標

平成 28 年度	20%
平成 29 年度	30%
平成 30 年度	40%
平成 31 年度	50%
平成 32 年度	50%

## ZEH の周知普及に向けた具体策

これまではお客様の快適性や住宅の省エネルギー性を考え  
高気密高断熱住宅をお客様と共に施工してきました。

今後はこれまでの考えも大切に、かつ住宅におけるエネルギー量の  
正味（ネット）をゼロにする ZEH も併せて、より省エネルギー性が高く  
ランニングコストの抑えられる住宅を提案していきたいと考えています。  
ZEH にする事でお客様にどのようなメリットがあるのか具体的に提案し、  
普及していけるよう努めます。自社ホームページへの掲載、お客様への提案、  
見学会やチラシ等での告知を行います。

## ZEH のコストダウンに向けた具体策

サッシやその他建材、使用機器等の見直し、  
かつ最良のコストパフォーマンスが可能なプランを考えます。  
これまでの質は落とさず、ZEH 対応へのコストアップを最小限に抑えた  
提案を行っていきます。

## その他の取り組みなど

引き渡し後、実際に住まれた感想等のアンケートを頂き、  
今後の家づくりに役立て、改善及び質の向上に努めていきます。  
また、初期費用だけでなくランニングコストも抑えるため、  
高効率な冷暖房機器、エコキュート等の提案も行っていきます。